

令和 7 年 5 月 2 1 日

須賀川市内で未就学児がいる保護者 様

須賀川市教育委員会教育長 永瀬 功一

須賀川市立学校のよりよい在り方に関するアンケート調査について
保護者の皆様には、本市の学校教育に対しまして、ご理解とご協力をいただき、
誠にありがとうございます。

このたび、教育委員会では、少子化による児童数の減少が予測されていること
から、須賀川市立学校の教育環境や学習環境の充実を目的とし、学校のよりよい
在り方を検討するためにアンケート調査を実施することとしました。

つきましては、下記によりアンケート調査にご協力をお願いいたします。

記

1 調査期間

令和 7 年 5 月 2 1 日（水）～令和 7 年 6 月 4 日（水）

2 調査対象者

市内の小学校に現在就学している児童の保護者及び小学校未就学児の保護
者の全員（※稲田学園（前期）就学や稲田学園（前期）就学予定の幼児の保護
者については別途アンケートを行います。）

3 調査方法

インターネットを利用したスマートフォン等でのアン
ケート調査を実施します。右の二次元コード（QR コード）
または URL にアクセスして回答をお願いします。

URL <https://forms.gle/7w8DBtbTdr5WaZYz8>



4 アンケート調査の項目・内容

- (1) 就学を予定している、または現在在籍している学校名
- (2) お子さんの現在の該当年齢
2 歳児以下 3 歳児 4 歳児 5 歳児
小学 1 年・2 年・3 年・4 年・5 年・6 年 から選択
- (3) 少子化による市立学校の統合について、どのように考えますか。
① 理解できる ② おおむね理解できる
③ 理解できない ④ わからない
- (4) お子さんの就学する学校、通学している学校について、今後児童数が減少
した場合、統合は必要だと思いますか。
① 必要である。 ② やむを得ない
③ 必要でない ④ わからない

【①・②・④の方は(5)以降（(7)は除く）へ ③の方は(7)・(8)へ】

(5) 今後、就学・在籍する学校が統合する場合、保護者として学校に期待することは何ですか。複数回答可

- ① 社会性やコミュニケーション能力の向上
- ② 学力の向上
- ③ 学習意欲の向上
- ④ 学校行事の活性化
- ⑤ 学校と地域の連携
- ⑥ 集団行動の規範意識の向上
- ⑦ PTA 活動の活性化
- ⑧ クラス替え
- ⑨ その他（自由記述）

(6) 今後就学・在籍する学校が統合する場合、保護者として学校で心配されることは何ですか。複数回答可

- ① 一人一人の活躍の場の減少
- ② 教職員と子どもの関係性や距離
- ③ 学校と地域の関係性の希薄化
- ④ 施設の充実
- ⑤ 保護者間の連携や協力体制
- ⑥ 通学方法や通学距離、集団登校など
- ⑦ いじめや不登校
- ⑧ 特になし
- ⑨ その他（自由記述）

(7) 今後就学・在籍する学校が統合する必要があると思う理由はどんなことですか。 ※ (4)で③を選んだ方のみ回答 複数回答可

- ① 現在の子どもの数が適切である
- ② 子どもの友人関係の変化
- ③ いじめや不登校が予想される
- ④ 通学距離や通学方法の変更
- ⑤ 地域コミュニティの変化
- ⑥ P T A 関係の変化
- ⑦ 学校への愛着
- ⑧ その他（自由記述）

(8) 今後、市立学校の統合について、ご意見があれば記述してください。
自由記述

5 その他

本アンケートに関する問い合わせは、須賀川市教育委員会 学校教育課までお願いします。（電話 88-9168）